

令和3年度 学校評価報告書 市教委提出用			三郷市立彦糸中学校		校長 三 浦 力 印	
評価項目	評価項目No.	質問項目	学校自己評価結果	学校関係者評価結果	学校自己評価についての 評価の説明及び学校の考え	
組織運営等の状況	教育目標	学校は、児童・生徒及び家庭・地域の実情を踏まえ、適切な目標を設定し組織的に取り組んでいる。	3.72	3.89	学校の教育目標「磨き合う」～学ぶ系中 心の系中 観える系中～」を掲げ、合い言葉「ベストな環境でチャレンジ」を設定し、生徒一人一人を認め、伸ばす学校を目指し、組織的に教育活動にあたっている。HP、学校だよりを充実させ学校の教育活動を周知している。今後PTA活動や地域と連携した協議会等を充実させ、学校教育目標の浸透を図り、本校教育活動への理解と協力を求めている。	
		学校は、PDCAサイクル(計画・実行・評価・改善)のもと、学年・学級や教科・分掌等の経営にあたっている。	3.33	3.44	前年度の評価を分析し、各務科分掌ごとに、目標達成に向けてPDCAサイクルに取り組んだ。コロナ禍で、修学旅行、スキー教室などの学年行事は中止となり、また、本校の特色である小中の連携した取組や地域に貢献する取組は十分できなかったが、運動会や系中祭、芸術鑑賞会、体育授業のミート・ザ・ダンス等の体験活動を充実させることができた。今年度の取組を評価、改善し、来年度も生徒の情懷を育む行事を計画したい。	
	特色ある学校づくり	学校は、特色ある学校づくりの観点から教育内容の重点化を図っている。	3.56	3.89	今年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策により、本校の大きな特色である地域貢献部の活動や小学校と連携した取組が制限された。しかし、小学校と連携したあいさつ運動や小中の連絡協議会等、可能な限り行うよう努力した。	
		学校は、特色ある学校づくりのテーマのもと、教職員の共通理解を図り、「夢を育む教育」に組織的に取り組んでいる。	3.39	3.44	今年度も英検、漢検、数検など、検定の取組の充実を図った。また、カゴスタやハイパーカゴスタを充実させ生徒たちの学力向上に組織的に取り組んだ。生徒たちが、夢を持ち、その実現を目指す環境をつくるため、今後もよりグレードの高い検定に合格するよう支援していきたい。	
	質向上	学校は、教職員の服務規律を確保するための取組をしている。	3.67	3.89	倫理確立委員会を定期的に行い、埼玉県不祥事防止プログラム等から教職員不祥事・事故防止に関する資料の提供、アンケート等を行い啓発を行った。また、校長が定期的に発行する校長室だよりの新聞記事等により不祥事防止に対する教職員の意識を高めた。不祥事防止チェックシート、不祥事・事故防止の標語の作成等も行い服務規律の徹底を図った。	
		学校は、教職員の指導力向上に向け、計画的・組織的に研修に取り組んでいる。	3.39	3.56	定期的に校内研修を行い、教職員の指導力の向上に組織的に取り組んでいる。また、校長、教頭が授業を参観し、折に触れて指導を行い、指導力の向上に努めている。コロナ禍で、主体的・対話的で深い学びにつながる授業実践があまりできない時期もあったが、各授業で、課題の明確化と振り返りを充実させ、確実に力をつける授業づくりを目指した。	
授業等の状況	学力向上	学校は、児童生徒の実態を把握し、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善に取り組んでいる。	3.33	3.56	コロナ禍で生徒同士の話し合い活動やグループ活動等が制限される中、生徒の実態を的確に捉え、生徒が主体的に取り組む授業づくりを目指し、教材研究を重ね、指導法の改善を図った。教職員が「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学ぶ意欲」の3つの評価の観点について明確な目標を持ち、授業づくりを行っている。	
		学校は、日々の授業等を通して、児童生徒に基礎的・基本的な学力を身につけさせている。	3.56	3.89	市教育委員会の授業の心得、三郷の授業づくりチェック10をもとに、課題の明確化や振り返りの重点をポイントとして、一時間一時間の授業で生徒たちに確実に力をつける授業づくりの徹底に取り組んだ。また、ハイパーカゴスタ、カゴスタを通して、基礎的・基本的な内容の定着を図るとともに、家庭学習は目標ページ数を設定し、計画的に取り組むよう全校で共通理解を図り指導した。	
	授業規律	学校は、教職員の共通理解を図り、「授業の心得」に基づき指導にあたっている。	3.50	3.89	三郷の授業の心得、並びに三郷の授業づくり振り返りチェック10について全教職員で共通理解を図り、統一した指導を行い、授業規律の徹底を図った。	
		学校は、児童生徒が落ち着いた雰囲気の中で学習できるように、授業を展開している。	3.83	3.88	全教職員が、ひとりひとりの生徒に対し、親身になって丁寧な対応を心掛けた結果、生徒や保護者から高い信頼を得ることができた。今年度はすべての学級がとても良い雰囲気であり、どの授業もとても落ち着いた雰囲気の中で行うことができた。	
	読書のまち	学校は、図書館経営を充実させ、読書活動を推進している。	3.89	3.89	クラス交替で朝読書を図書館で行う時間を設定、あじみ読書の実施等、図書館司書と図書館教育主任、国語科教師が密に連携し図書環境を充実させた。教科の授業等で調べ学習ができるような様々なコーナーを設置し、学習センターとしての環境整備もすすめることができた。	
		学校は、児童生徒が主体的に読書活動に取り組めるよう指導している。	3.67	3.78	今年度も読み語りボランティアに来校いただき、各クラス1回の読み語りを行った。また図書館で行う朝読書やたくさん本の触れ合うあじみ読書など、生徒が読書活動に親しみやすいような工夫を行った。その結果、昨年度よりも生徒の読書冊数は増加した。	
	健康・体力	学校は、規則正しい食事の大切さを理解させ、食に関する意識を高めようとしている。	3.17	3.44	各学級で担任を中心に給食時のマナーとルールについて指導を徹底し、無言を徹底しながらも楽しい給食の時間をつくった。おかわりの仕方等についてもしっかりと管理した。岩野木給食センターの栄養教諭に給食指導は地産地消の理解や食事の大切さについての意識の向上につながった。今後、委員会活動を充実させて給食の残量を少なくするよう取り組みたい。また、家庭科、保健体育科の授業においても食育指導を充実させたい。	
		学校は、児童生徒が体力向上に向け、授業や部活動・外遊びに意欲的に取り組めるよう指導している。	3.28	3.22	今年度はコロナ禍で、体育の授業も十分に行事が出来ない時期があった。また部活動についても活動を制限しなければならないような状況もあった。その中で、生徒達は授業や部活動に効率よく取り組んだ。部活動については、限られた時間を有効に使い、効果的に技能や体力を向上させることができよう指導した。昼休みの外遊び等、積極的に校庭で体を動かすことを奨励しているが学年により差もあるため、委員会活動等での働きかけも大切にした。	
	進路指導の推進	学校は、児童生徒や地域の実態に応じて、道德教育の改善に取り組むとともに道德教育を積極的に推進している。	3.44	3.89	本校では、学年教師全員がローテーションで道德の授業を行い、各学級の子どもたちの実態に即した教材を研究し寄り添った指導を心掛けた。クラスは心安らぐ場、他を認める場として、生徒たちが本音を語る授業を目指して取り組んだ。現在、どのクラスもとてもよい雰囲気や授業を充実させることができている。	
		学校は、教育活動全体を通して、よりよく生きるための基盤となる道德性を養うとともに、道德的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成に努めている。	3.44	3.89	全教育活動を通して、道德性を養うという目標を全教職員が共有し、生徒たちの道德的な判断力や実践力を育てる努力をしている。特に道德の授業だけでなく、各教科や学級活動、行事、部活動等のすべての活動を通して、道德的な判断力や実践力を育み、他者とともによりよく生きる態度の育成に努めている。	
指導・管理の状況	礼儀正しい児童生徒の育成	学校は、教職員が自ら手本となり、児童生徒に対し規範意識を高める指導を行っている。	3.61	4.00	来校者や保護者・生徒達に対しては常に丁寧な言葉づかいで親切に対応するよう全教職員に共通理解を図った。また、生徒・保護者から信頼されるよう教職員の身だしなみにも注意した。生徒達の規範意識を高めるために、年度当初に全教職員が生徒指導の在り方について共通理解を図った。教職員自らが率先垂範し、きれいな教室環境のもとで学習が進められるよう配慮している。	
		学校は、児童生徒が友達や教職員・来校者に進んであいさつができるように指導している。	3.56	4.00	全教職員が、自ら率先して、生徒や保護者にあいさつをする習慣ができている。登下校時の正門での指導はもちろん、日頃の学校生活においても友達や来校者にあいさつするよう指導した。現在、廊下ですれ違った生徒たちは元気に挨拶ができるようになっている。彦糸中学校地区教育青少年育成会の取組を通して小中連携であいさつ運動にも取り組んだ。今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により実施できない日もあったが、今後も伝統を継承し、自然にあいさつができる生徒を育てたい。	
		学校は、児童生徒が「です、ます」をつける等、場に応じた言葉遣いができるよう指導している。	3.50	3.89	本校の教職員は生徒たちの気持ちに寄り添い、穏やかで丁寧な言葉づかいで、話し方や接し方の指導をしっかりと行ってきたことで、生徒たちは教師等、大人に対して、しっかりとった態度で丁寧な言葉遣いで話をするできるようになっている。すべての教師がそれぞれの立場をしっかりと理解し、生徒達とよりよい人間関係を築いている。	
	生徒指導	学校は、児童生徒の不登校・非行問題行動に対し、共通理解を図り組織的に対応している。	3.72	3.89	生徒指導委員会、教育相談委員会、運営委員会で情報交換をしながら、SC、さわやか相談員をはじめ、第3教育相談室とも緊密に連携を取り、常に情報共有しながらそれぞれの生徒の実態にあわせて対応を組織的に行った。突発的に問題が発生したときは迅速に組織的な対応ができるようになっている。	
		学校は、保護者の(必要に応じ関係機関)と連携を図り、児童生徒の指導にあたっている。	3.78	3.89	欠席生徒への連絡や長欠生徒への家庭訪問など、子供たち一人一人の状況に応じた丁寧に対応している。各家庭の状況等に寄り添った指導を行う事で学校全体として落ち着いた生活ができた。学校だより、HP、メール配信により情報を発信し、保護者との連携を図るとともに、吉川警察署、児童相談所、市役所の子育て支援課など外部諸機関とも連携を図っている。	
		学校は、児童生徒がいじめや意地悪な行為をすることなく、お互いのよさや努力を認め合う指導をしている。	3.72	3.89	道德の授業等で、お互いを尊重する指導を徹底しているため、ほとんどの生徒が友達のことを考え、しっかりとった態度で生活を送っている。部活動、学級活動、専任活動など教育活動全体を通して生徒たちの自信や誇りを育てることができた。いじめを未然に防ぐため、月1回の生活アンケートや毎日の生活記録ノート、生徒の様子などから、生徒の心の裏面を把握し、問題の早期発見に努めている。	
	安心・安全	学校は、事故やトラブルに対するマニュアルを作成・掲示し、迅速に対応できる体制を整えている。	3.56	3.89	危機管理マニュアルを作成し、交通事故、いじめ、不審者、不登校、信用失度行為、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等の疾病、大地震等の非常災害等に対応できる体制を整えている。休休日や長期休業中の部活動等における事故対応についても、全教職員が報告・連絡・相談の徹底し、組織的に動けるよう共通理解を図った。	
		学校は、定期的に安全点検を実施し、計画的に安全指導を行う等、日頃から安全な教育環境づくりに取り組んでいる。	3.83	3.89	原則として、毎月21日に養護教諭が安全点検表を職員に配付し、安全点検を実施した。点検をして生徒の学校生活に支障をきたしている項目については、できるだけ早期に修繕を行った。また、教職員で対応できないものについては業者や教育総務課にもお願いしている。	
	教育環境	学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れる等、組織的に環境美化に取り組んでいる。	3.39	3.44	正門から玄関にかけて生徒が気持ちよく登校できるように、早朝から環境美化に努めた。生徒たちは、日々の清掃に対してしっかりと取り組んでおり、校内はきれいでいる。毎日の指導の積み重ねでしっかりと清掃に取り組む姿勢が育っている。職員室前廊下、各学年のフロアに生徒たちの活動の様子が生徒の掲示物を展示し、潤いのある環境づくりを心掛けている。	
		学校は、教職員が児童生徒と向き合うため、働き方改革を進めている。	3.11	3.22	できるだけ業務の効率化を図るとともに各分掌の仕事を経験的に行う事で負担軽減を図った。また、ふれあいデーやフレッシュデーなどを導入し働き方改革を進めているが、多くの教職員が長時間勤務になっており、教職員の意識改革等も含め、さらに工夫が必要である。	
家庭・地域との連携状況	家庭・地域との連携	学校は、学校だよりやホームページ等で、教育活動の様子や成果・課題等について情報を発信している。	4.00	4.00	今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響により学校行事の中止や縮小はあったが、定期的なホームページ更新と月1回の学校だより発行により、学校の教育活動を発信し、保護者や地域に子供たちの活躍と授業等の様子を伝えることができた。各学年も週に1度、学年通信を発行して各学年の様子を伝えた。今後は、さらにホームページを充実させ、視聴者を増やしたい。	
		学校は、保護者や地域と連携し、親の学習や学校応援団の活用を図っている。	3.44	3.89	新型コロナウイルス感染症防止対策のため、親になるための学習、赤ちゃんだっこ体験等ができなかった。今年度は、親になるための学習(性に関する指導)を全学年で行う予定である。学校応援団等の活動についてはPTA役員を中心に資源回収活動などを行った。	
		学校は、PTA活動や地域活動に積極的に協力している。	3.67	3.89	教職員はPTA活動にとても積極的である。今年度、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、地域のイベント等の開催が中止され、地域に貢献する活動があまりできなかったが、11月には市民文化会館でハワイアンショーが開催された。本校の地域貢献部はゲストとして参加し、和太鼓とフラダンスを堂々と披露した。今後も地域の活動に積極的に協力したい。	